

飯塚地区における ZAITAKU推進活動の取組み

— 医師会・市町村を中心とし、
多職種協働による推進体制の構築 —

一般社団法人 飯塚医師会

飯塚市役所

頴田病院(平成24年度在宅医療連携拠点事業所)

飯塚市の概要

人口 (H26年6月)

飯塚：131,225人
男性 62,024人
女性 69,201人

高齢化率

飯塚：27.4% (H26.6月)
全国：25% (H25)

後期高齢化率

飯塚：13.9%
(H26.6月)
全国：12.3% (H25)

介護認定者数 (H24)

飯塚：7,618人
(市人口の5.8%)
全国：580万人
(総人口の4.8%)

死亡場所 (自宅) (H24)

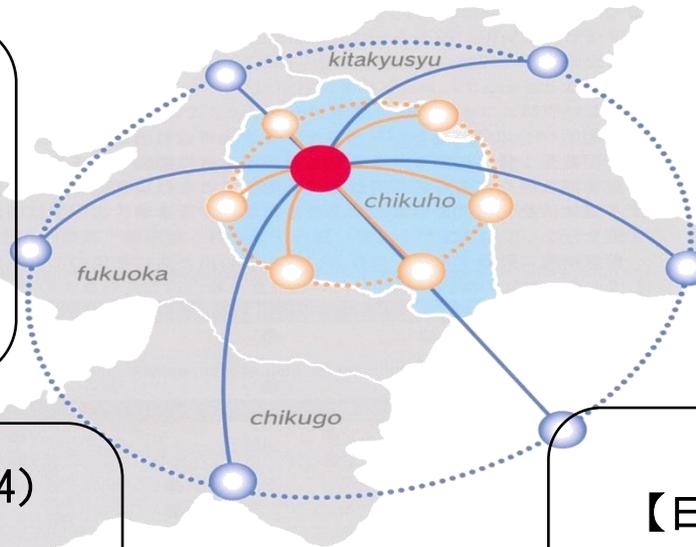
飯塚：121人 (8.0%)
全国：150,783人
(12.6%)

65歳以上の単身世帯 (H24)

飯塚：10,202人 (28.5%) ※
全国：480万人 (15.1%) ※

認知症高齢者数 (H24) 【日常生活自立度Ⅱ以上の人】

飯塚：3,824人 (10.7%) ※
全国：280万人 (8.8%) ※



※()内は「65歳以上高齢者の人口」で算出した値 参考値

出典：厚生労働省／飯塚市／ふくおかDATA WEB／飯塚市障害者福祉計画(第2期)／統計いづか2012

飯塚地域の在宅医療資源状況

- 一 拠点事業をきっかけに訪問薬局体制整備が加速
- 一 在宅医療の担い手は増加傾向(特に医療系)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
在宅診療を行う病院	8	8	—
在宅療養支援病院	—	3	4
在宅診療を行う診療所	24	30	—
在宅療養支援診療所	—	14	16
在宅訪問歯科医院	38	37	—
訪問看護ステーション	14	13	15
訪問可能薬局	14	19	19
居宅介護支援事業所	63	68	—
訪問介護事業所	106	105	—

※ 出典 平成24年度3月 社会資源情報ブック 嘉穂・鞍手地域在宅医療支援センター

平成26年度3月 社会資源情報ブック 嘉穂・鞍手地域在宅医療支援センター

九州厚生局 指導監査課管内における施設基準届出受理医療機関名簿(平成26年7月現在)

飯塚地区の困りごと(平成24年)

[多職種共通]

- 医療・介護連携推進を行う機関・団体が存在しない
- 医療・介護従事者同士の交流機会が少ない
- リソースは決して少なくないが、それぞれが自分の地域のリソースを把握していない
- ケアマネジャーと医療職との連携不足
- 24時間体制の在宅療養支援診療所・病院や訪問看護ステーションの実態が不明瞭
- 自宅死の割合が低い
- 救急救命センターへ施設入所中の高齢者の搬送が多い

目指すべきところ

**誰もが安心・安全に暮らせる
まちづくり**

飯塚地域の取り組み

FROM 飯塚
地域包括ケア推進



医療法人博愛会
穎田病院



飯塚市役所



飯塚医師会
Iizuka Medical Association

2012

2013

2013

2014

2014

2015

2016

主な財源

平成24年度厚生労働省
在宅医療連携拠点事業

平成25年度福岡県高齢者
地域支え合い体制づくり事業

平成25年、26年度地域医療
再生交付金在宅医療推進事業

平成26年度 福岡県地域ケア
会議推進支援事業

平成26年度 新たな財政支援
制度 在宅医療推進事業

多職種連携の推進

地域課題の解決・緩和

顔の見えるネットワークづくり

人材育成・教育研修

地域住民への普及啓発

1. 在宅医療・介護代表者協議会(医師会)

(1) 目的

- 事業の実施
- 多職種連携の推進
- 地域の問題解決・緩和



(2) 構成メンバー(17団体・施設)

- 飯塚医師会 ■ 飯塚歯科医師会 ■ 飯塚薬剤師会 ■ 福岡県看護協会
- 嘉飯訪問看護ステーション連協議会 ■ 福岡県介護支援専門員協会
- 飯塚市居宅介護事業所連絡協議会 ■ 福岡県理学療法協会
- 福岡県作業療法協会 ■ 福岡県医療ソーシャルワーカー協会
- 飯塚市 ■ 嘉麻市 ■ 桂川町 ■ 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課
- 飯塚市立病院 ■ 飯塚病院 ■ 穎田病院

2. 地域ケア会議の推進(飯塚市)

(1) 地域ケア会議(個別課題解決機能)

- 2ヶ月に1回開催
- 自立支援に資するケアマネジメント

(2) 地域ケア会議検討委員会

(地域課題抽出・ネットワーク構築機能)

- 2ヶ月に1回開催
- 代表者協議会参加メンバーを中心に民生委員・自治会代表、消防・警察等も参加



3. 在宅医療・介護研修会

- 特に医師の参加が増加 当初数名 ⇒ 36名参加
- 恒例のグループワークと懇親会による関係性の深化

日付	内容	参加職種
平成25年 10月19日	1. 「口腔ケアのレクチャー」 飯塚歯科医師会 2. グループワーク(事例検討)	医師: 12名 歯科医師: 13名 看護師: 23名 薬剤師: 16名 介護支援専門員: 42名 その他: 62名 参加者合計: 168名
平成26年 1月18日	1. 「嚥下障害に対する当院の取り組み」 飯塚市立病院 医師 村田 和弘 2. 「経口摂取困難症例に対する在宅支援」 健康リハビリテーション内田病院 言語聴覚士 藤川 仁 3. グループワーク	医師: 15名 歯科医師: 3名 看護師: 30名 薬剤師: 16名 介護支援専門員: 48名 その他: 92名 参加者合計: 204名
平成26年 9月27日	1. 「地域包括ケアシステム構築に向けた在宅医療の取り組み」 宗像医師会在宅支援担当理事 吉田 道弘 2. グループワーク KJ法を用いて課題抽出	医師: 36名 歯科医師: 12名 薬剤師: 11名 介護支援専門員: 21名 看護師: 7名 その他: 30名 参加者合計: 117名



その他各機関による研修

- 飯塚地区は教育研修が充実
- 代表者協議会で年間スケジュール表の作成・共有
- 介護従事者（ヘルパーと施設職員）対象の技術講習
- 施設看取り
- 在宅ホスピスボランティア養成講座
- 家庭医療研修プログラム

その他

4. 地域住民への普及啓発活動

(1) 市民公開講座の開催(年2回以上)

■ アドバンスケアプランニング (参加者数109名)

- 平成26年11月29日(土) 14:00~16:30
- 基調講演:「アドバンスケアプランニングって何?」
- シンポジウム:「あなたが望む医療について家族に伝えていますか?」

■ 「地域包括ケアシステムを考える」

シンポジウム (2月予定)



(2) 住民向けリーフレットの配布 (H25.2)

(3) 民生委員向けの 社会資源マップの配布 (H26.3)

(4) 民生委員向けの研修会開催 (H26.3)

民生委員 28名 行政職 14名 介護支援専門員24名
その他21名が参加

在宅医療・介護に関する相談窓口

このような悩みや心配を抱えていませんか？

●患者さん、ご家族からの相談支援

- 在宅医療を受けたいが、どうしてよいかわからない
- 緊急時の対応が心配
- 介護サービスを利用するにはどうしたらよいか
- 薬の服用の仕方に困っている
- 介護不安や介護疲れ
- その他



●在宅医療・介護に従事する方からの相談支援

- 在宅医療・介護に従事する方への在宅医療・介護に関する情報提供
- 医療機関からの医療・福祉に関する相談
- 地域包括支援センターからの医療に関する相談・支援
- 福祉施設からの医療に関する相談支援

在宅医療に関するご相談

まずはかかりつけ医にご相談下さい。かかりつけ医がない場合や在宅医療を希望するなど、在宅医療に関する相談は以下のセンターでも受付けています。

- 談田病院 在宅医療・介護連携支援室 TEL.09496-2-2136
- 地域在宅医療支援センター（高齢・寝手保健福祉環境事務所） TEL.0948-21-4815

介護に関するご相談

高齢者の介護など生活に関する相談に応じています。ただし、担当ケアマネジャーがいる場合は、まずはそちらにご相談下さい。

- 地域包括支援センター
- 飯塚市 TEL.0948-22-5500 (代表)
- 高橋町 TEL.0948-53-1191 (飯渡)
- 桂川町 TEL.0948-65-4401 (飯渡)

上記以外にも相談できる機関がございます。
どこに相談してよいかわからない、在宅医療・連携協議会が取り組んでいる事業に関することなど、お困りの際にはお気軽にお問い合わせ窓口までご相談下さい。

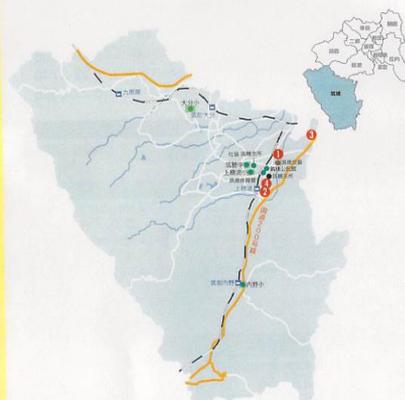
社会資源マップ

筑穂地区

あなたのまちの 在宅介護支援センター

ちくほ(社協) ☎72-3085

●高橋市社会福祉協議会 筑穂支所 ☎72-3085



医療機関

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| ①おつか眼科内科医院 | 高橋405番地1 | ☎72-2828 |
| ②(医)仁久会 永秀医院 | 河原359番地11 | ☎72-0294 |
| ③(医)藤本クリニック | 平塚88番地2 | ☎72-4388 |
| ④大田外科医院 | 阿部384番地4 | ☎72-0003 |

交番

- 筑穂交番 高橋366-2 ☎72-0293

おもな公共施設

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ●筑穂公民館 高橋1340 ☎72-2204 | ●大分小学校 大分1985-1 ☎72-0106 | ●上穂渡小学校 現橋元6430 ☎72-0014 |
| ●内野小学校 内野3537-1 ☎72-0155 | ●筑穂中学校 高橋903-1 ☎72-0103 | ●筑穂体育館 高橋1340 ☎72-2204 |

あなたの地区の指定避難所

- 筑穂公民館 高橋1340 ☎72-2204

※避難所が不足する場合は、学校などの指定避難所も開設します。

みんなの防災⑧

～携帯やパソコンに安全・安心情報等を無料でメール配信します～
（届かない場合はお知らせいたします）

配信先（防災メールまもるくん）
http://www.bousai-mc@pref.fukuoka.jp.jp
（郵便用「ワンストップ防災情報システム」）
https://www.lizukabousai.com/bousai/

高橋市では、携帯電話事業者が実施しているエリアメールに登録を行なっています。対応する携帯電話をお持ちの方は、エリアメールが自動配信されます。エリアメール対応機種などのお問い合わせは、それぞれの携帯電話事業者にご確認ください。



5. その他

- 2市1町の首長、関係者との地域包括ケア推進の意見交換会実施(医師会主催) H26年12月開催
- 在宅医療推進協議会(保健福祉環境事務所)
 - － 定期的な在宅医療技術研修の提供

これまでの取組みの成果

■ 多職種と自治体による推進体制の構築

— 医師会と市町村が中心に推進

■ 顔の見える関係づくりは達成

— 代表者・理事レベルは達成

— 研修会参加者数増加(特に医師)

— 他職種同士によるコラボ研修の増加

■ 地域全体で多職種連携教育を実践



今後の課題

■ 成果指標の設定と共有

- 地域課題の抽出と分析(死亡小票等)
- 活動成果の評価指標づくり

■ 推進体制の構築

- 地域包括ケア推進拠点の設置
 - ・ 総合相談／プロジェクト・マネジメント／関係調整等
 - ・ 専従コーディネーターの配置
- 地域ケア会議の組織化(個別課題の対応から政策形成へ)
- インフォーマルサービス／住民参加型ケアシステム

飯塚市の地域ケア会議（案）

政策へつなげる機能

地域包括推進
会議

飯塚市の付属機関に
位置付ける

個別会議から見えてくる地
域課題や社会資源について

医療介護
連携会議

オレンジ会議

包括会議

高齢者の自立支援や困難事
例の検討と解決機能

個別会議
自立支援
困難事例

平成27年3月1日

飯塚医師会の取り組み

飯塚医師会

飯塚医療圏 飯塚市、嘉麻市、桂川町

推計人口 181,091(2015年)

高齢化率 65歳以上 30.4%(2015年)

会員数 278 A会員132 B会員 146

組織率 開業医 92% 128/139

勤務医 約33% 146/約440

医療機関数 152(会員医療機関141)

診療所130 病院22

有床診療所19 (届出は34施設)

地域包括ケアシステム構築に向けて

- 在宅医療連携代表者協議会、多職種連携研修会開催
- 地域住民との交流（公開市民講座など）
- まちづくり参画（急患センター平日夜間診療など）
- 薬剤師会・歯科医師会との懇談
- 飯塚・嘉麻警察署と医師会役員との懇談
- 2市1町首長との懇談
- 地域包括ケアシステム構築に向けた勉強会
- 地域の病院長と将来計画の話し合い
- 行政実務者との打合せ
- 地域ケア会議参加
- 医療連携ネットワーク構築（とびうめネット参加）

救急医療支援システム

